

第4号事業

平成28年度事業計画書

| | | | | | |
|---------|---|------------|----------|--------------|-------------------|
| 定 款 | 4 次代を担う児童や青少年の育成 | | | 事業・枝事業番号 | 4-1 |
| 事業名 | レガス子どもクラブ(総括) | | | 担 当 課 | 子ども支援課 |
| | | | | 変 更 内 容 | 成果指標 |
| 目 的 | 子どもたちが安心してスポーツ・レクリエーション活動及び学習活動に参加できる場と機会を提供する。また、各活動を通して参加者相互の交流を図る中で、子どもたちの自主性や創造力を育むとともに、次代を担う子どもたちの心身の健全な育成を図る。 | | | | |
| 区 分 | 予算額(千円) | 前年度予算額(千円) | 比較増減(千円) | 会 計 | 公益目的事業会計 |
| 事業収益 | 3,978 | 4,899 | △ 921 | 部 | 経常増減の部 |
| 区補助金 | 6,380 | 6,383 | △ 3 | 大科目 | 事業費 |
| 経常収益計 | 10,358 | 11,282 | △ 924 | 種別 | 自主・補助 |
| 事業費 | 5,088 | 5,757 | △ 669 | 事業開始 | 平成22年度 |
| 人件費 | 6,038 | 5,930 | 108 | 根拠 法令 | 社会教育法、スポーツ基 本法 |
| 経常費用計 | 11,126 | 11,687 | △ 561 | | |
| 収 支 | △ 768 | △ 405 | △ 363 | | |
| 自主財源充当額 | 768 | 405 | 363 | | |
| 成果指標 | 目 標 | 前年度目標 | 比較増減 | 成果指標の説明 | |
| 参加者数 | 274 人 | - | - | 定員合計342人×80% | |
| 満足度 | 4 | 3.5 | 0.5 | 延べ参加者数から変更 | |

事業の計画

1 実施内容(予定)

- (1) 総合体験プログラム【自主】(定員50人×20回 実施場所:新宿コズミックセンター他)
新宿区の資源(人・まち・学校・団体・施設・自然等)を活用し、事業を行う中で郷土新宿への愛着・知識を培う。また、子どもたちの交流・活動を通じ、自身で考えて行動する力を養う。
- (2) スポーツプログラム・学習プログラム【自主】(実施場所:新宿コズミックセンター他)
スポーツや文化活動及び子どもたち相互の交流を通じ、子どもの心身の健全な育成を図ることを目的に実施する。
- ① フットサルクラブ(定員24人×30回×3コース)
 - ② 水泳クラブ(定員30人×25回)
 - ③ 料理クラブ(定員20人×16回)
 - ④ 図工クラブ(定員30人×25回)
 - ⑤ 英語クラブ(定員20人×25回×2コース×2会場)
 - ⑥ 小学生スポーツ教室・上級編(定員30人×25回)
- (3) 小学生スポーツ教室【補助】(定員30人×25回 実施場所:新宿コズミックセンター)
運動指導や栄養指導を行うことで、運動の苦手な子どもたちの体力・運動能力の向上を図る。

2 実施上の課題

- (1) 区内団体や地域人材・民間企業等と連携し、子どもたちの多様な学習機会を創出する。
- (2) 子どもたちへの効果的な指導方法、プログラムの内容等を検討する。
- (3) 様々なレベルの参加者が混在するクラスの効果的運営について検討を行う。

3 顧客満足度の向上方策

参加者アンケートにより参加者のニーズや事業運営上の課題を把握し、事業の質的向上を図る。

4 実績(平成26年度)

| 種目 | 財源 | 回数 | 定員 | 定員(延べ) | 応募者 | 参加者 | 延べ参加者 |
|--------------|----|-----|-----|--------|-----|-----|-------|
| 総合体験プログラム | 自主 | 20 | 60 | 1,200 | 91 | 59 | 825 |
| チャリーディング | 自主 | 28 | 30 | 840 | 17 | 14 | 353 |
| フットサル(4コース) | 自主 | 105 | 87 | 2,385 | 104 | 80 | 1,901 |
| 水泳 | 自主 | 25 | 30 | 750 | 39 | 37 | 645 |
| 図工 | 自主 | 23 | 30 | 690 | 32 | 26 | 435 |
| 料理 | 自主 | 16 | 20 | 320 | 25 | 20 | 293 |
| 英語(2コース×2会場) | 自主 | 100 | 80 | 2,000 | 118 | 79 | 1,802 |
| 元気にスポーツ | 補助 | 33 | 20 | 660 | 8 | 8 | 419 |
| 合計 | | 350 | 357 | 8,845 | 434 | 323 | 6,673 |

5 対前年度予算増減説明

実績精査による通信運搬費、消耗品費等の減。

平成28年度事業計画書

| | | | | | |
|---------|---|------------|----------|----------------------------|-------------------|
| 定 款 | 4 次代を担う児童や青少年の育成 | | | 事業・枝事業番号 | 4-1 |
| 事業名 | レガス子どもクラブ(自主) | | | 担 当 課 | 子ども支援課 |
| | | | | 変更内容 | 成果指標 |
| 目 的 | 子どもたちが安心してスポーツ・レクリエーション活動及び学習活動に参加できる場と機会を提供する。また、各活動を通して参加者相互の交流を図る中で、子どもたちの自主性や創造力を育むとともに、次代を担う子どもたちの心身の健全な育成を図る。 | | | | |
| 区 分 | 予算額(千円) | 前年度予算額(千円) | 比較増減(千円) | 会計 | 公益目的事業会計 |
| 事業収益 | 3,721 | 4,599 | △ 878 | 部 | 経常増減の部 |
| 区補助金 | 5,635 | 5,534 | 101 | 大科目 | 事業費 |
| 経常収益計 | 9,356 | 10,133 | △ 777 | 種別 | 自主事業 |
| 事業費 | 4,489 | 5,004 | △ 515 | 事業開始 | 平成22年度 |
| 人件費 | 5,635 | 5,534 | 101 | 根拠 法令 | 社会教育法、スポーツ 基本法 |
| 経常費用計 | 10,124 | 10,538 | △ 414 | | |
| 収 支 | △ 768 | △ 405 | △ 363 | | |
| 自主財源充当額 | 768 | 405 | 363 | | |
| 成果指標 | 目標 | 前年度目標 | 比較増減 | 成果指標の説明 | |
| 参加者数 | 250 人 | - | - | 定員合計312人×80% 延べ参加者数から変更 | |
| 満足度 | 4 | 3.5 | 0.5 | | |

事業の計画

1 実施内容(予定)

- (1) 総合体験プログラム【自主】(定員50人×20回 実施場所:新宿コズミックセンター他)
新宿区の資源(人・まち・学校・団体・施設・自然等)を活用し、事業を行う中で郷土新宿への愛着・知識を培う。また、子どもたちの交流・活動を通じ、自身で考えて行動する力を養う。
- (2) スポーツプログラム・学習プログラム【自主】(実施場所:新宿コズミックセンター他)
スポーツや文化活動及び子どもたち相互の交流を通じ、子どもの心身の健全な育成を図ることを目的に実施する。
- ① フットサルクラブ(定員24人×30回×3コース)
 - ② 水泳クラブ(定員30人×25回)
 - ③ 料理クラブ(定員20人×16回)
 - ④ 図工クラブ(定員30人×25回)
 - ⑤ 英語クラブ(定員20人×25回×2コース×2会場)
 - ⑥ 小学生スポーツ教室・上級編(定員30人×25回)

2 実施上の課題

- (1) 区内団体や地域人材・民間企業等と連携し、子どもたちの多様な学習機会を創出する。
- (2) 子どもたちへの効果的な指導方法、プログラムの内容等を検討する。
- (3) 様々なレベルの参加者が混在するクラスの効果的運営について検討を行う。

3 顧客満足度の向上方策

参加者アンケートにより参加者のニーズや事業運営上の課題を把握し、事業の質的向上を図る。

4 実績(平成26年度)

| 種目 | 財源 | 回数 | 定員 | 定員(延べ) | 応募者 | 参加者 | 延べ参加者 |
|--------------|----|-----|-----|--------|-----|-----|-------|
| 総合体験プログラム | 自主 | 20 | 60 | 1,200 | 91 | 59 | 825 |
| チアリーディング | 自主 | 28 | 30 | 840 | 17 | 14 | 353 |
| フットサル(4コース) | 自主 | 105 | 87 | 2,385 | 104 | 80 | 1,901 |
| 水泳 | 自主 | 25 | 30 | 750 | 39 | 37 | 645 |
| 図工 | 自主 | 23 | 30 | 690 | 32 | 26 | 435 |
| 料理 | 自主 | 16 | 20 | 320 | 25 | 20 | 293 |
| 英語(2コース×2会場) | 自主 | 100 | 80 | 2,000 | 118 | 79 | 1,802 |
| 合計 | | 317 | 337 | 8,185 | 426 | 315 | 6,254 |

5 対前年度予算増減説明

実績精査による通信運搬費、消耗品費等の減。

平成28年度事業計画書

| | | | | | |
|-------|--|------------|----------|-------------|---------------|
| 定 款 | 4 次代を担う児童や青少年の育成 | | | 事業・枝事業番号 | 4-1 |
| 事業名 | レガス子どもクラブ(補助) /小学生スポーツ教室 | | | 担 当 課 | 子ども支援課 |
| | | | | 変更内容 | 成果指標 |
| 目 的 | 子どもの体力、運動能力(走る・跳ぶ・投げる)の向上を図るため、学校体育・体育あそびの種目を通じて、小学生に必要なや様な動きの習得や体力・運動能力を培うとともに、様々な活動への意欲や社会性、創造性を育む機会とする。 | | | | |
| 区分 | 予算額(千円) | 前年度予算額(千円) | 比較増減(千円) | 会計 | 公益目的事業会計 |
| 事業収益 | 257 | 300 | △ 43 | 部 | 経常増減の部 |
| 区補助金 | 745 | 849 | △ 104 | 大科目 | 事業費 |
| 経常収益計 | 1,002 | 1,149 | △ 147 | 種別 | 補助事業 |
| 事業費 | 599 | 753 | △ 154 | 事業開始 | 平成22年度 |
| 人件費 | 403 | 396 | 7 | 根拠法令 | 社会教育法、スポーツ基本法 |
| 経常費用計 | 1,002 | 1,149 | △ 147 | | |
| 収 支 | 0 | 0 | 0 | | |
| - | - | - | - | | |
| 成果指標 | 目標 | 前年度目標 | 比較増減 | 成果指標の説明 | |
| 参加者数 | 24 人 | - | - | 定員合計30人×80% | |
| 満足度 | 4 | 3.5 | 0.5 | 延べ参加者数から変更 | |

事業の計画

1 実施内容(予定)

(1) 実施内容

子どもたちの体力・運動能力の向上を図ることを目的に、子どもたちにとって身近な種目(マット運動、跳び箱、ボール、縄跳び、かけっこ等)を中心とした体操教室を実施する。

また、栄養指導を保護者、児童に対して実施し、栄養面でも子どもたちの体力向上、健康増進をサポートする。

(2) 実施期間

平成28年5月から平成29年3月までの11ヵ月間(年間25回)

(3) 実施場所

新宿コズミックスポーツセンター

(4) 実施時間

16時～17時

(5) 対象

小学校1年生から6年生までの児童 30人

2 実施上の課題

(1) 子どもたちの体力・運動能力の向上につなげるプログラムを企画する。

(2) 小学校指導要領をもと各学年に応じた指導プログラムを提供する。

3 顧客満足度の向上方策

(1) 子どもたちの士気が下がらないようにプログラム等、指導内容に注意する。

(2) 子どもたちの活動内容・様子を保護者につたえる工夫を行う。

(3) 事業終了後、顧客満足度調査のためのアンケート調査を行う。

4 実績(平成26年度)

| 種目 | 財源 | 回数 | 定員 | 定員(延べ) | 応募者 | 参加者 | 延べ参加者 |
|---------|----|----|----|--------|-----|-----|-------|
| 元気にスポーツ | 補助 | 33 | 20 | 660 | 8 | 8 | 419 |
| 合計 | | 33 | 20 | 660 | 8 | 8 | 419 |

5 対前年度予算増減説明

実績精査による通信運搬費、消耗品費等の減。

平成28年度事業計画書

| | | | | | |
|---------|--|------------|----------|----------------------------|----------|
| 定 款 | 4 次代を担う児童や青少年の育成 | | | 事業・枝事業番号 | 4-2 |
| 事業名 | 子ども未来講座 | | | 担 当 課 | 子ども支援課 |
| | | | | 変更内容 | 成果指標 |
| 目 的 | 子ども達に実験や工作等、さまざまな体験を通じてサイエンスの楽しさを知ってもらうとともに、科学や技術に対する興味・関心を育む。 | | | | |
| 区 分 | 予算額(千円) | 前年度予算額(千円) | 比較増減(千円) | 会計 | 公益目的事業会計 |
| 事業収益 | 854 | 1,010 | △ 156 | 部 | 経常増減の部 |
| 区補助金 | 2,823 | 2,773 | 50 | 大科目 | 事業費 |
| 経常収益計 | 3,677 | 3,783 | △ 106 | 種別 | 自主事業 |
| 事業費 | 1,442 | 1,806 | △ 364 | 事業開始 | 平成22年度 |
| 人件費 | 2,823 | 2,773 | 50 | 根拠 法令 | 社会教育法 |
| 経常費用計 | 4,265 | 4,579 | △ 314 | | |
| 収 支 | △ 588 | △ 796 | 208 | | |
| 自主財源充当額 | 588 | 796 | △ 208 | | |
| 成果指標 | 目 標 | 前年度目標 | 比較増減 | 成果指標の説明 | |
| 参加者数 | 376 人 | - | - | 定員合計470人×80% 延べ参加者数から変更 | |
| 満足度 | 4 | 3 | 1 | | |
| - | | | | | |

事業の計画

| |
|---|
| <p>1 実施内容(予定)</p> <p>(1) 夏休み科学教室 学校の夏季休業期間を利用し、大学等の専門機関との連携で科学教室を実施する。 ① 実施日 平成28年7月から8月、小学校の夏休みにあわせて全2日間で実施する。 ② 対象者 小学校1～6年生の児童。定員は30人。 ③ 協力/連携先 都内の理工系の大学等を予定。</p> <p>(2) 宇宙の学校(連続講座) 宇宙のしくみ・理科実験・工作等を学ぶ機会を提供する。 ① 実施日 平成28年6月から12月(全4回) ② 対象者 小学校1～6年生の児童。定員は80名。(40人×2コース) ③ 協力/連携 子ども・宇宙・未来の会(KU-MA)、シリウスの会等を予定。</p> <p>(3) レガスサイエンスクラブ サイエンス(科学)をテーマに、理科工作や実験等を中心に体験プログラムとして実施する。 ① 実施日 平成28年5月から平成29年3月までの間。 ② 対象者 小学校1～6年生の児童。定員は各回30人×2コース×6回(全12回) ③ 協力/連携 都区内の大学及び民間企業等を予定。</p> <p>2 実施上の課題</p> <p>(1) 財団と連携先による独自プログラムを開発、実施する。 (2) 身の回りの身近な科学(サイエンス)全般を対象とした理系分野への関心を深めるため、新規連携先を確保する。</p> <p>3 顧客満足度の向上方策 事業参加者アンケートにより、事業参加に対する満足度と子どもたちの指向性・関心を調査する。</p> <p>4 実績 平成26年度 延べ参加者数 550人 定員 410人</p> <p>5 対前年度予算増減説明</p> <p>(1) 講座数見直しによる事業収益の減。 (2) 実績精査による諸謝金、委託費の減。</p> |
|---|

平成28年度事業計画書

| | | | | | |
|--------|---|------------|----------|----------|---------------------|
| 定 款 | 4 次代を担う児童や青少年の育成 | | | 事業・枝事業番号 | 4-3 |
| 事業名 | 放課後子どもひろば | | | 担 当 課 | 子ども支援課 |
| | | | | 変更内容 | 事業拡大 |
| 目 的 | 地域と協働して、放課後および学校休業日に、小学校内において安全で充実した子どもの遊びや学びの場を提供することで、地域の子どもたちの健やかな成長を支援する。 | | | | |
| 区分 | 予算額(千円) | 前年度予算額(千円) | 比較増減(千円) | 会計 | 公益目的事業会計 |
| 事業収益 | 5,400 | 2,737 | 2,663 | 部 | 経常増減の部 |
| 区受託料 | 364,501 | 282,817 | 81,684 | 大科目 | 事業費 |
| 経常収益計 | 369,901 | 285,554 | 84,347 | 種別 | 受託事業 |
| 事業費 | 48,756 | 39,123 | 9,633 | 事業開始 | 平成19年度 |
| 人件費 | 321,145 | 246,431 | 74,714 | 根拠 法令 | 放課後子どもひろば事業 実施要綱 |
| 経常費用計 | 369,901 | 285,554 | 84,347 | | |
| 収 支 | 0 | 0 | 0 | | |
| - | - | - | - | | |
| 成果指標 | 目標 | 前年度目標 | 比較増減 | 成果指標の説明 | |
| 延べ参加人数 | 143,067人 | 135,136人 | 7,931人 | | |
| 自校登録率 | 70% | 70% | 0% | | |

事業の計画

1 実施内容(予定)

- (1)実施場所／区内小学校(19校)の活動室、校庭、体育館等
- (2)実施内容／子どもたちが伸び伸びと遊び、学ぶ環境の提供
団体や個人と連携した、遊び指導員の導入及び各種プログラムの実施
- (3)実施手法／各校に管理責任者1名ないし2名と遊び・学び支援者4～6名を配置
巡回指導・職員研修・責任者ヒアリング等を強化し、よりよいひろば運営を実施する。
- (4)その他／13校において学童クラブ機能付き放課後子どもひろばを、3校において開設時間を延長する放課後子どもひろばを実施する。

2 実施上の課題

- (1)平成19年度事業開始時から8年が経過し、子どもひろばに対する需要や事業のあり方が変化してきている。
児童及び保護者のニーズに応えられるよう、事業内容の充実を図る。
- (2)平成27年度に実施した学童機能付き放課後子どもひろば(全2校)、開設時間延長のひろば(全8校)の実績をもとに、さらに機能拡充を図るひろば(学童機能付きひろば13校、開設時間延長のひろば3校)を円滑に運営していく。
- (3)スタッフに対する研修・OJTを充実し、ひろば運営の質的向上を図る。
- (4)今後の子どもひろば運営や学童クラブとの一体運営に関する研究を進める。

3 顧客満足度の向上方策

- (1)全ひろばで平成27年度に引き続き利用者アンケートを実施し、顧客満足度の推移や児童・保護者の需要を把握する。
- (2)アンケートの結果から、即時取り組める事項については、随時ひろば運営に活かしていく。

4 実績 (平成26年度)

| | 年間累計 参加者数 | 1日平均 参加者数 | | 年間累計 参加者数 | 1日平均 参加者数 | | 年間累計 参加者数 | 1日平均 参加者数 |
|-------|--------------|--------------|-------|--------------|--------------|-------|--------------|--------------|
| 津久戸小 | 6,820人 | 28.1人 | 余丁町小 | 7,513人 | 30.9人 | 落合第三小 | 7,111人 | 29.1人 |
| 江戸川小 | 5,064人 | 20.8人 | 四谷小 | 10,754人 | 44.1人 | 落合第四小 | 15,236人 | 62.7人 |
| 市谷小 | 9,200人 | 37.7人 | 花園小 | 6,389人 | 26.2人 | 落合第五小 | 4,676人 | 19.2人 |
| 愛日小 | 5,849人 | 24.9人 | 天神小 | 5,006人 | 20.5人 | 落合第六小 | 6,871人 | 28.2人 |
| 早稲田小 | 7,902人 | 32.4人 | 戸塚第一小 | 11,554人 | 47.4人 | 淀橋第四小 | 8,043人 | 33.0人 |
| 鶴巻小 | 3,878人 | 15.9人 | 戸塚第二小 | 6,486人 | 26.7人 | 柏木小 | 7,385人 | 30.3人 |
| 牛込仲之小 | 7,997人 | 32.8人 | 落合第二小 | 8,604人 | 35.3人 | 西戸山小 | 8,284人 | 34.0人 |

自校登録率 66.7%

5 対前年度予算増減説明

学童クラブ機能付き放課後子どもひろば実施校数の拡大による消耗品費、旅費交通費、委託費の増。

平成28年度事業計画書

| | | | | | |
|-------|--|------------|----------|----------|-----------------|
| 定 款 | 4 次代を担う児童や青少年の育成 | | | 事業・枝事業番号 | 4-4 |
| 事業名 | 美術鑑賞教育支援事業 | | | 担 当 課 | 学芸課 |
| | | | | 変更内容 | 事業名 |
| 目 的 | 1.区内の小・中学校の児童、生徒に、対話による美術鑑賞を通して美術文化に触れる機会を提供し、子どもたちの豊かな心の醸成と心身の健全な育成を図る。 2.公益財団法人損保ジャパン日本興亜美術財団と連携し、学校の教育活動を支援する。 | | | | |
| 区分 | 予算額(千円) | 前年度予算額(千円) | 比較増減(千円) | 会計 | 公益目的事業会計 |
| 事業収益 | 0 | 0 | 0 | 部 | 経常増減の部 |
| 区受託料 | 6,615 | 6,615 | 0 | 大科目 | 事業費 |
| 経常収益計 | 6,615 | 6,615 | 0 | 種別 | 受託事業 |
| 事業費 | 4,205 | 4,249 | △ 44 | 事業開始 | 平成22年度 |
| 人件費 | 2,410 | 2,366 | 44 | 根拠 法令 | 社会教育法、文化芸術振興基本法 |
| 経常費用計 | 6,615 | 6,615 | 0 | | |
| 収 支 | 0 | 0 | 0 | | |
| - | - | - | - | | |
| 成果指標 | 目標 | 前年度目標 | 比較増減 | 成果指標の説明 | |
| 参加学校数 | 38 校 | 38 校 | 0 校 | | |
| | | | | | |
| | | | | | |

事業の計画

1 実施内容(予定)

(1) 対話による美術鑑賞教室

区立小・中学校、区内美術館と連携し、原則小学校4年生、中学校1年生を対象に、区内美術館にて対話による美術鑑賞を実施する。児童・生徒が美術作品を見て感じ、考えたことを同じグループの他者に話し、相手の考えを聴き、話し合いながら作品の鑑賞力を深められるよう支援していく。(1校につき約90分)

(2) 事前授業

区内美術館での対話による美術鑑賞に備え、区立小・中学校の図工または美術の時間を活用し、アートカード等を使用した事前学習授業を実施する。区内美術館からのボランティアガイドスタッフにより、ワークショップ形式にて対話により様々な感じ方、考え方があることを学ぶための支援を行う。

2 実施上の課題

対話による美術鑑賞教室及び事前授業の未実施校に対する周知を強化し、導入を促進する。

3 顧客満足度の向上方策

新宿区教育委員会との協議のうえ、参加校に対するアンケート調査(担当教諭対象)を実施し、授業のねらいに沿った事業であったかを検証する。アンケート結果から課題があった場合は、教育委員会と協議し、事業内容の改善を図る。

4 実績

平成26年度

(1) 対話による美術鑑賞教室に小学校29校、中学校6校の計35校が参加。

(2) 小学校の事前授業で斬新なプログラムを実施した学校があり、その内容を録画し、希望校の担当教諭に配付できる準備を行った。

5 対前年度予算増減説明

(1) バス代の値上がりによる使用料及び賃借料の増

(2) 委託内容見直しに伴う委託費の減

平成28年度事業計画書

| | | | | | |
|---------|--|------------|----------|------------|----------|
| 定 款 | 4 次代を担う児童や青少年の育成 | | | 事業・枝事業番号 | 4-5 |
| 事業名 | レガスサイエンスフェスタ | | | 担 当 課 | 子ども支援課 |
| | | | | 変更内容 | - |
| 目 的 | 普段の学校では体験できない実験や工作を1日で複数体験できるイベント形式で実施することにより、子どもの科学や技術に対する興味・関心をより一層刺激する。 | | | | |
| 区 分 | 予算額(千円) | 前年度予算額(千円) | 比較増減(千円) | 会計 | 公益目的事業会計 |
| 事業収益 | 1,005 | 1,360 | △ 355 | 部 | 経常増減の部 |
| 区補助金 | 0 | 0 | 0 | 大科目 | 事業費 |
| 経常収益計 | 1,005 | 1,360 | △ 355 | 種別 | 自主事業 |
| 事業費 | 2,641 | 3,309 | △ 668 | 事業開始 | 平成22年度 |
| 人件費 | 0 | 0 | 0 | 根拠 法令 | 社会教育法 |
| 経常費用計 | 2,641 | 3,309 | △ 668 | | |
| 収 支 | △ 1,636 | △ 1,949 | 313 | | |
| 自主財源充当額 | 1,636 | 1,949 | △ 313 | | |
| 成果指標 | 目標 | 前年度目標 | 比較増減 | 成果指標の説明 | |
| 参加者数 | 280 人 | 300 人 | △ 20 人 | 定員350人×80% | |
| | | | | | |
| | | | | | |

事業の計画

| | |
|---------------------|---|
| 1 実施内容(予定) | <p>子ども未来講座の協力・連携団体をはじめ、都内の民間企業、大学等との連携・協働により、サイエンスフェスタを実施し、子どもたちのサイエンスに対する興味・関心の向上を図る。</p> <p>(1) 実施日 平成29年3月4日(土) 10時から16時(予定)</p> <p>(2) 実施場所 新宿コズミックスポーツセンター、ほか</p> <p>(3) 実施方法 サイエンスに関する複数のブースを設置し、1日で体験できる形式でイベントを実施する。</p> <p>(4) 参加費 2,500円(参加費900円/参加者連絡事務費100円/教材費1,500円) ※特別プログラム(2コース)参加希望者は参加費に、別途材料費(1コース500円)を加算した額を参加費とする。</p> <p>(6) 対象 区内在住の小学生、区内小学校に通っている児童、定員350人</p> <p>(7) 周知方法 Oh!レガス新宿ニュース、財団ホームページ、子どもチラシ等を増ページし、周知する。</p> |
| 2 実施上の課題 | 科学のみならず、物理、数学等の理系全般に分野を広げるため、大学等の新規連携先を確保する。また、財団と連携先による独自のプログラムを開発、実施する。 |
| 3 顧客満足度の向上方策 | 事業参加者にアンケート用紙を配布し、事業に対する満足度の測定とニーズプログラムを調査する。 |
| 4 実績 | <p>平成26年度</p> <p>(1) 実施日 平成27年3月7日(土) 10時から16時</p> <p>(2) 実施場所 新宿コズミックスポーツセンター大体育室、ほか</p> <p>(3) 参加者数 232人</p> <p>(4) 実施内容</p> <p>① えらんで参加プログラム370人(延べ参加者数) ゴム式プロペラ飛行機をとばそう(88人)、ホバークラフトをつくろう(92人)、表札をつくろう(22人)、食塩水電池をつくろう(34人)、電子回路でつくる不思議な振り子(94人)、色コマづくりに挑戦(40人)</p> <p>② フェスタ共通プログラム 1,417人(延べ参加者数) 鉄道模型の仕組みをまなぼう!(118人)、出張!ロボット操作体験会!(158人)、ミニ物理実験室であそぼう!(137人)、見る化学つくって楽しむ化学(148人)、手作りプラネタリウムドームで天体観測会(108人)、リコーサイエンスキャラバン(748人)</p> |
| 5 対前年度予算増減説明 | <p>(1) 消耗品費及び印刷製本費等の見直しによる減。</p> <p>(2) 会議費及び委託費等の見直しによる増。</p> |